

## 2-①. 地区別まとめ（下庄・乾側）

### 2022の現在

#### ●大野の宝物、地域資源、可能性

人	8	人	人が優しい	人情が厚い
		中縦	子ども達がいる、あいさつがよくできる	
自然環境		同居率が高い	地域の協力体制が整っている	
		近所の人が優しい、救急車が来るとのぞきにくる		
	25	地下水	水が美味しい	豊富な水
		中野清水、いとよ	地下水が豊か	水が美味しい
		中野清水	清流、小川、真名川、清滝川、赤根川	
		山からの水が多く、飲料水にする		
		水がよく出る、花もよく育つ。花壇があり、花がいっぱい		
		森林	緑が多い	山菜が多い
		森林が豊富	自然が多い	星空がきれい
		自然豊か	水・里山・川	風景
農	9	野菜を育てている人が多い		美味しい米
		野菜	農作物が多くとれる	農地
		農作物が美味しい（米、野菜）		種子の産地（米）
		美味しい水を利用した米づくり		
歴史文化		共同作業で農作物を作っている		
	6	村祭りがある	昔ながらの蔵通り	史跡が多い
		下庄地蔵	白山神社	
商業防災		昔ながらの蔵通り		
	3	美味しいごはん屋が多い		商業施設など
		災害が少ない		

### 下庄乾側地区

#### ●解決したい地域課題

人	19	住みたくなるまちづくり	人口流出を防ぐ
		人の意識・価値観を変えて行く	少子化対策
		人と人の信頼をこれからも	地域力の強化
		若者と高齢者の会話、昔のことを聞く	人が集まれる場所
		高齢者と子どもが交流できる場	施設入所者対策
		少子化、人口減少をとどめる	観光客が増える
		若者、子どもを増やす	行事がさかん
		一人暮らし高齢者、助け合う	若者の認知度UP
		地元のことをもっと知る	若者にPR
	環境全般	14	森林を荒廃させず保全する
		空家の活用	河川の汚れをなくす
		空家対策	畑や空き地に何か植えて維持する
		プラスチックごみの削減	空地や空家の対策
		休耕田の活用	各集落の流雪・廃雪
		ごみの削減	農地を荒廃させず維持する
		ごみポイ捨て禁止	獣害問題の解決
仕事	10	冬場の職の確保	農業後継者
		若者の雇用の場	職
		林業従事者の維持	定年の延長
		若者が農業に従事できる	農業収入の維持
交通商業防災その他			農業後継者
			仕事を増やす
	11	車がなくても移動できる方法	若者の買物場所
		廃止寸前の公共交通の維持	店の大型化
		高齢者の移動手段	移動手段の確保
	高齢者宅の除雪	豪雪災害対策	災害（浸水）対策
	ベッドタウン	今のままですと続いてほしい	

2050のライフスタイル

住む	働く	移動する	捨てる・再生する	作る・育てる	休む・遊ぶ	食べる・使う	学ぶ
シェアハウス	職の増加	EV車	食品ロスが少ない	自給自足	自然の中で遊べる	自家菜園	リモート授業
ソーラーシステム	農場に従事	カーシェア	ごみの分別、 再生資源の活用	生ごみ堆肥→有機野 菜→学校給食	山の魅力を生かす	地産地消	AIをフル活用
住宅集約化	働く場所がある	エコカー			自然を利用した 子どもの遊び場	水が地下水、 ひねればおいしい 水が飲める	エコスクール
マイクロ小水力発電	スマート農業	利便性の高い交通	生ごみを活用→堆肥 化→雇用を生む	畑・プランター 野菜づくり	多くの子どもが楽しく 遊べる場所		
夜の星空がきれい	サテライトオフィス	ドローンで配達	太陽光パネル リサイクル				空気がきれいで 洗濯が気持ちいい！
専門医療	仕事がAI化	電気自動車			自動車がなくても 生活できる		
雪おろし不要の家	ITの活用	歩く人が多いまち	自動運転で 移動できる				
太陽光発電住宅	若者がUターン	デマンドタクシー			高齢者の交通手段が 豊富にある		
風力発電	野菜の工場化		空飛ぶ自動車 (行き来が楽)				
オール電化	大型農業、スマート 農業、省エネ・省力 化、省人・ロボット化						
バイオマス（木質）			農業の大規模化、 農作業の機械化				
親子共同生活	収入が少なくても 暮らせるまち						
地域の団地化			農業で稼げるしくみ、 体制→学校給食				
空家を活用した 移住定住	若者が市内で勤め、 地元に着						
屋根雪が自然に とけてくる家			IT企業、データセン ター、コールセンター				
保温性の高い衣服 暖房節約							

  

その他			
集落の団結力を 高める	まちぐるみの取り組み	結婚者が多くなる	友達がいる
	子どもが多い	助け合える	健康なからだ